

一宮川流域治水シンポジウムの開催について（案）

1. 目的

一宮川流域では、令和元年10月25日の豪雨による甚大な浸水被害を踏まえ、河川整備や内水対策、土地利用施策が連携した浸水対策を実施している。また、気候変動による水害の激甚化・頻発化を踏まえ、流域内のあらゆる関係者が協働する流域治水が求められており、一宮川流域治水協議会及び市町村部会にて検討されているところである。

しかしながら、現時点では、一部の地域、一部の関係者における認識・取組に留まっており、今後、下流域も含め流域全体の取組に展開していくとともに、住民や企業・団体も積極的に流域治水に取り組むことが望まれる。

そこで、一宮川水系流域治水の必要性及びその概要、中上流域での取組などについて情報共有を図るとともに、下流域への展開、住民や企業・団体による取組の気運を醸成することを目的に一宮川流域治水シンポジウムを開催したい。

2. 開催日時・場所

- (1) 日時：令和3年10月下旬～11月上旬（今後調整）
- (2) 場所：WEB（オンライン）形式
- (3) 備考：シンポジウムと併せて、

ショッピングモール「アスモ」にて、パネル展示を検討^{※1}

3. 開催内容

- 1) 基調講演（オンライン形式）^{※2}
- 2) パネルディスカッション（オンライン形式）^{※2}
- 3) ポスター展示（ショッピングモール「アスモ」を想定）^{※1}

4. 協働する企業・団体の公募

シンポジウムへの参加、今後の流域治水の協働に向けて、関心のある企業・団体を公募することとしたい。

※1 コロナウィルス拡散防止対策の観点から、展示の是非を判断

※2 講師、パネラーは今後調整